## JAいわて平泉 コミュニティー紙 2025秋 第 25号 そ~じゃ\*い~じゃ

# SO~JA\*E~JA

\*消費者×生産者×地域×JAをつなぐコミュニティー紙\*

## 秋冬のお部屋に彩りを





冬を代表する華やかな鉢植えとして人気の高いシクラメン。美しい花姿と豊かな色彩は、多くの 人に親しまれています。

JAいわて平泉管内では、シクラメンなどの鉢花も生産しています。 10月下旬から12月中旬まで、 県内や東北、首都圏の市場に出荷されます。 クリスマスシーズンには出荷最盛期を迎えます。

初心者でも気軽に楽しめるシクラメンで、秋冬のお部屋を美しく彩ってみましょう。





いわて平泉農業協同組合 〒021-0027 岩手県一関市竹山町 7-1 ☎0191-23-3006 代



最後の挑戦なので、今までお米と関わった中で楽しかったことを描こうと、

弟とお団子を作った思い出を絵にしました。笑顔と温かさが伝わるように表情

に力を入れました。8年連続で最優秀賞をいただけたことを光栄に思います。

一関市立一関東中学校 3年



So-JA\*E-JA

田んぼの生き物観察

林 空我 さん



スマホを見ていたら、イネを虫たちが守っていることを知り、イネを守って くれる虫たちを観察している様子を描きました。イネが生き生きとしていると ころを工夫しました。今回、最優秀賞でとてもびっくりしました。









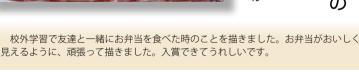
















お母さんが朝早く起きて作るお弁当がおいしく、「ありがとう」という気持ちを込め、 お米を作っている人がどのように食べてほしいかを思いながら描きました。前から描

く内容を考えていて今回完成させることができ良かったです。

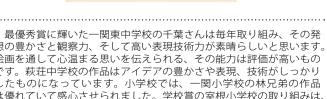
両校は、令和7年度「ごはん・お米とわたし」 作文・図画コンクール応募において、積極的に 取り組み、多くの作品を出品していただきました。



一関市立 桜町中学校



一関市立 室根小学校

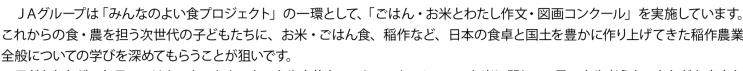


## 令和7年度「ごはん・お米とわたし」



JAいわて平泉 コミュニティー紙

作文・図画コンクール



子どもたちが、毎日のごはんでおいしかったことや家族とのコミュニケーション、お米に関しての思い出や考えたことなどを素直な 気持ちで自由に表現しています。

今回は、JAいわて平泉管内で応募のあった作品の中から入賞作品と受賞者の皆さんをご紹介します。

と大地の幸に乾杯



んなでそだてた大切なお米

## 令和の米騒動で考えさせられたこと



岩手県立一関第一高等学校附属中学校 1年 平沢 慶佳 さん

祖母が米作りに励む中「米が不足している」というニュー スを見て、「なぜ米が足りないのか」と疑問に思い、世界各 国には米生産に対してどのような支援制度があるのかを調 べ、感じたことを作文にしました。自分で時間をかけて調 べて作り上げた作文が入賞して、とてもうれしいです。



#### 水見半作 ~祖母と一緒に流した汗~



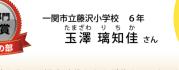
かり伝わってきました。

たことです。

-関市立一関東中学校 3年 千葉 心遥 さん

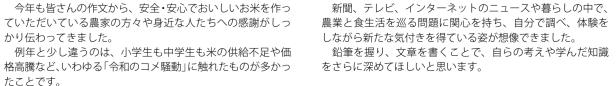


昨年図画に描いた祖母の水見を、今年は作文で表現し ました。祖母との水見を通し、農家さんが飼料米を丁寧に 育てていることを知りました。水見についてたくさんのこと を教えてくれた祖母に感謝の気持ちを伝えたいです。



今に続く私の町の米作り

私の住む町には縄文時代から人が住んでいたことが分かってい て、お米作りが始まったとされる弥生時代から今まで続いているこ とは素晴らしいと思い作文に書きました。いつも田んぼではお米が たくさん作られていて、この景色がいつまでも続いてほしいと思いま した。いろいろ調べたので、頑張ったことが結果に出てうれしいです。





図画審査員 一関工業高等専門学校 非常勤講師 及川 武芳氏

今年も一生懸命取り組んだと感じられる作品が多くうれしく思いま した。数年間、続けて応募してくれる生徒さんや学級全員で取り組ん だり、中学校の部活動で制作したりと、工夫していただきありがたく

思います。 例年、このJAいわて平泉より岩手県、全国で入賞を果たし、素晴 らしい結果を残しています。この地方の児童・生徒さんたちの豊かな 感性や表現力、発想力の成果です。入賞された作品は、特にも「ごは んお米」との関係をよく考えたものです。

想の豊かさと観察力、そして高い表現技術力が素晴らしいと思います。 絵画を通して心温まる思いを伝えられる、その能力は評価が高いもの です。萩荘中学校の作品はアイデアの豊かさや表現、技術がしっかり したものになっています。小学校では、一関小学校の林兄弟の作品 は優れていて感心させられました。学校賞の室根小学校の取り組みは、 図画の授業が楽しいと子どもたちが喜んでいる様子が感じられます。 応募いただいた学校、先生方に感謝いたします。

特別賞

一関市立一関東中学校 3年

千葉 心遥 さん

#### 誠実な対応ができるように

えんどう まさ き JAいわて平泉 大東支店 遠藤 真希 さん(23)

大東支店の信用窓口を担当する遠藤真希さん は、今年4月にJAに入組しました。 貯金の入出 金や定期貯金・定期積金の手続きなどの業務を 担当しています。言葉遣いに注意し、来店するお 客さまに誠実な姿勢で向き合うように心掛けて います。自分のマニュアルを作ることで、種類が 多い手続きの内容を理解できるようにしていま す。「お客さまとコミュニケーションを取る中で、 何を求められているのかを理解し、実行できる 職員になりたい」と話す真希さん。休日は、趣味 の草野球に打ち込んだり、高校時代の友人と遊

んだりして楽しんでいます。

### 頼りになる職員を目指して

く どう りょく JAいわて平泉 米穀課 工藤 緑 さん(21)



今年JAに入組した工藤緑さんは、米穀課で 米の出庫管理に係る業務をしています。米は大 事な商品であるため、品質を落とさないよう丁寧 に扱うことを心掛けています。倉庫ではフォーク リフトの運転や農産物検査など技術や資格を必 要とする業務が多いだけに、できることが一つ一 つ増えていくことにやりがいを感じている緑さん。 今はまだ生産者から教わることが多いと自分を 見つめ、「たくさんの知識を身に付けて、生産者か ら頼ってもらえるようになりたい」と意欲を示し ます。休日は、自宅で野球観戦や音楽鑑賞を楽し み、心身をリフレッシュさせています。

### JAいわて平泉の准組合員になりませんか?

地域の皆さまも「准組合員」として、JA事業を利用する ことができます。

#### 「准組合員は、農業振興の応援団」

農家以外の方も准組合員になることができます。JA いわて平泉の地区内に住んでいる方、組合員の家族とし てJAを利用している方、勤め先がJA管内の方などは、 JAに出資することで准組合員になることができます。

准組合員として加入手続きをしていただいた方には、 **JAオリジナルカレンダー**をプレゼントします。









- ② レンコンは薄いいちょう切りにし、酢少々(分量外)を入れた水で ゆでて水気を切っておく。ニンジンは縦5カ所に切れ目を入れ、薄 切りにし、小房に分けたブロッコリーと塩少々を入れた水でゆでて ペーパーで水分を取る。エビは背わたをとり、塩・酒(分量外)を振 り、下ゆでをして水気を切る。ブロッコリー以外をすし酢少々であえ ておく
- ③ 干しシイタケは冷蔵庫で一晩かけて戻し、食べやすい大きさにスラ イスし、戻し汁と砂糖、酒、みりん、3倍濃縮つゆを加えて火にかける。 5 分ほど煮て水分がなくなったら火を止めてしばらく置いて味をなじ
- ④ 卵を溶いて、酒、砂糖、塩を加えて混ぜる。卵液は1度こすとよい。 フライパンに薄くサラダ油をひいて中火で熱し、卵液の半量を流し 入れる。火加減を弱め、ふちが乾いたら、巻いて、火を止める。も う一度繰り返し、出来上がったら細切りにする
- ⑤ ①~④をきれいに盛り付ける



木村 千恵美さん

****! \	松口人	14	

(12.1-1) 11.2 1.2 (2.2)	
<b>*</b>	
すし酢	
ブロッコリー	
ニンジン 小	
レンコン	
すし酢	少々
むきエビ	16尾
◎味付け椎茸	
干しシイタケ	
戻し汁	
砂糖・酒・みりん 各大さじ 1	
3倍濃縮つゆ大	さじ2
◎錦糸卵	
函	
酒大	
砂糖」	
塩	
サラダ油	
<b>∫白いりごま 大</b>	さじ1
∫ちりめんじゃこ	20 g



明治28年に創業した歴史ある菓子店で、和菓子から洋菓子、生菓 子から焼き菓子と幅広い種類を取り扱っています。菓子の名前は藤沢 町内の地名や行事をモチーフにしたものが多く、毎年8月に開催され る「藤沢野焼祭」の名前を冠したまんじゅう菓子「ふじさわ野焼まつり」 や、大籠地区の「キリシタン殉教公園」から名前を取ったパイ菓子「キ リシタンの里」などがあります。「ふじさわ野焼まつり」や「マロン のきもち」(=写真) に使われる秋の味覚の栗は、自家生産したもの を使用しており、店主自ら栗の実がなる樹の管理をしています。虫が 発生しないようこまめに樹の周りを掃除することを心掛け、「他の栗 にはない、とても豊かな香りが売り」と話します。

3時のおやつから大切な人への贈り物まで、ぜひ青葉屋の菓子をご 利用ください。

一関市藤沢町藤沢字町95 TEL 0191-63-2250

8:00∼18:30

ն 不定休



ふじさわ野焼まつり(和 140円 (税込) キリシタンの里奥 240円 (税込)

### ・/ JAいわて平泉広報誌

## OSH

組合員向けに発行しており ますJAの広報誌 「KOSHERU(こしぇる)」は、 JAホームページにてご覧

地元の農畜産物など、盛り だくさんの情報をぜひご覧



https://ja-iwatehiraizumi.or.jp

## レゼン

「SO~JA \* E~JA |をお読みになってのご意見・ご感想をお寄せ ください。お寄せいただいた方の中から抽選で10名様に図書 カード(1000円分)を進呈いたします。なお、当選者はJA広報誌 「こしぇる」1月号にて発表いたします。

#### 応募方法

官製はがきまたはメールにご意見・ご感想と、住所・氏名・年齢・連絡先電話番号を明記の上、下記宛先までご応募ください。

応募締め切り 令和7年11月末 ※ご応募いただいた個人情報は、ブレゼントの発送、 JA広報誌での紹介にのみ使用させていただきます。

〒021-0027 一関市竹山町7-1 JAいわて平泉 総合企画課 E-mail:kosheru@ja-iwatehiraizumi.or.jp

#### 店頭で商品をお買い上げのお客さま ふじさわ野焼まつり 1個サーヒ

#### 青葉屋

一関市藤沢町藤沢字町95 TEL 0191-63-2250

※1枚につき、1名様まで、1回限り有効です。(コピー不可) ※このクーポンは料理注文時にお渡しください。

#### 有効期限/2025年11月末まで

□このクーポンはご自分で切り取ってから使用してください。

□ 本券は、他券との併用はできません。
□ 本券は、換金できません。
□ 本務は、換金できません。
□ 諸般の事情により、クーポン券の利用ができなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

・ JAいわて平泉 So~JA\*E~JA